

「建設技術調査研究・活動」助成事業

成果報告要領

2027年 1月

特定非営利活動法人 愛媛県建設技術支援センター

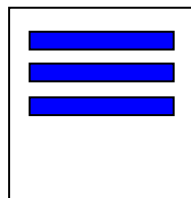
1. はじめに

本要領書は「建設技術調査研究・活動」助成事業による研究（活動）成果の報告のしかたを示すものです。できる限り本要領に沿って作成していただくようお願いします。但し、これにより不都合がある場合等においてはこれに限りません。

2. 共通事項

（1）文章の構造

- ① A 4 サイズ
- ② 1 段組みを標準とする



1 段組み

（2）ページ設定

① フォント（書体）、文字の大きさ

- ア) 本文のフォントは明朝体、文字サイズは 10.5 P（ポイント）
- イ) 強調箇所はゴシック体、文字サイズは 10.5 P、12.0 P

② 余白

- ア) 上は 25mm、下は 28mm
- イ) 左右は 25mm（両面印刷）

③ 行数

39～40 行を標準とする

④ 1 行の文字数

43 字を標準とする

（3）見出しの付け方

- 1. ○○○
 - 1.1 △△△
 - 1.2 △△△
- 2. ○○○
 - 2.1 △△△
 - 2.2 △△△
 - (1) □□□□
 - (2) □□□□
 - ① . . .
 - ② . . .
 - ア)
 - イ)

<10.5 P、ゴシック体>

(4) 本文の記述

【例】

1. はじめに ← <10.5 P、ゴシック体>

○○○○○○○○○○○○○○。なお、本研究・活動は、特定非営利活動法人愛媛県建設技術支援センターの「2026年度建設技術調査研究・活動助成事業」による助成を受けて実施したものである。

↑ <10.5 P、明朝体>

(1行)

2. △△△△ ← <10.5 P、ゴシック体>

(1行)

2.1 □□□ ← <10.5 P、ゴシック体>

○○○○○○○○○○。 ← <10.5 P、明朝体>

(1行)

2.2 □□□

○○○○○○○○○○。

各章間は、
1行あける。

(5) 図・写真・表のタイトル位置

<10.5 P、ゴシック体>

上にタイトル → 表 3.1 △△△



図、写真

図 2.1 ○○○ ← 下にタイトル
<10.5 P、ゴシック体>

(6) カラー(色)

図・表・写真のカラーは必要最小限にする

3. 詳細版報告書作成要領

(1) 表紙 【例】

助成番号

2026-01

〇〇〇〇〇〇〇〇に関する研究（活動）

〇〇大学〇〇学部〇〇学科

助教授 △△△△

(2) ページ番号

付ける（詳細版のみ）

(3) ページ数

50ページ程度を標準とする

4. 概要版報告書作成要領

(1) 表題 【例】

助成番号

2026-01

↓ <12 P、ゴシック体>

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇に関する研究（活動）

〇〇大学〇〇学部〇〇学科助教授 △△△△

↑

<10.5 P、明朝体>

1. はじめに

(2) ページ番号

付けない（概要版のみ）

(3) ページ数

3～4ページを標準とする